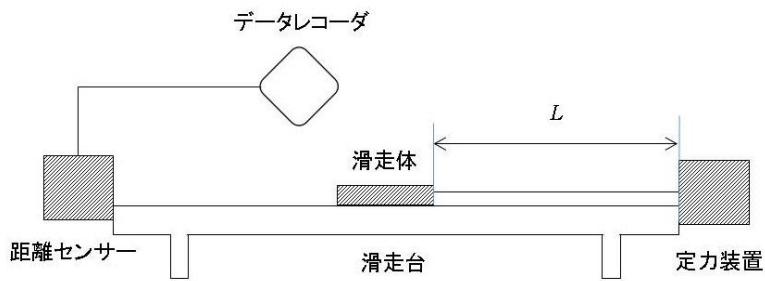


実験のレシピ（運動の法則）

目的 滑走体の運動をデータ収録する。

1. 滑走体の質量はあらかじめ測定してある。滑走体に載せるおもりの質量を測定し、滑走体に載せる。



2. 送風機のスイッチを入れ、測定画面の開始ボタンを押す。このとき、前の測定データが表示されると保存するかを問われる。「いいえ」を選択すると、測定が開始される。
3. 測定が始まったら（グラフが描かれ始まつたら）定力装置のワイヤーが取り付けられた滑走体を1mほど引き（ワイヤー長があるので、無理やり引きすぎない）、滑走体を離す。このとき、滑走体が台に触れないように、静かに離す。
4. 参考動画の手順に従って、速度と時間の関係をノートに記録する。
5. 時間があれば、おもりの質量を変えて実験を行う。
6. 測定が終わったら、ノートに測定結果のグラフを作成する。このとき、横軸(時間軸)は左端を0から始める必要はない。グラフが描けたら、傾きを求める。